

平成 18 年度 秋期 上級システムアドミニストレータ 午後 出題趣旨

この出題趣旨は、独立行政法人 情報処理推進機構 情報処理技術者試験センターが公表しているものです。著作権は、同センターにありますので、その点ご注意ください。

問 1 〔出題趣旨〕

事業の展開や変革に伴う情報システムの整備は、これまで自社システムの構築によることが圧倒的に多かったが、近年アウトソーシングや ASP など、外部の専門的なサービスの充実によって、新たな選択の可能性が広がってきている。

本問は、利用部門として、経営的視点から、事業とのかかわりにおいて当該情報システムの位置付けや投資対効果、準備期間、将来にわたる拡張性や柔軟性、自社でのノウハウ蓄積の必要性など、選定の基準を具体的に示し、どう評価し、選定したかの論述を求めている。選択の方法や手順だけの論述は、出題趣旨にそぐわない。

本問では、論述を通じて、上級システムアドミニストレータに求められる、受験者の経験に裏打ちされた分析能力、評価能力、改善策立案能力及び洞察力や解決に向けた主体性を評価する。

講評

問 1（経営的視点からの情報システムの選択について）では、外部専門サービスも含めたシステムの選定において、経営戦略に照らして選定基準をどのように設定し、実際の選定作業を行ったか、具体的な論述を求めた。外部専門サービスの利用自体は、全体の比率から見ればまだ少数なので、自社システムの構築との比較・検討を主題にした。選択率は低かったが、比較・検討の実務を多く経験した者が選択したと思われ、選定基準が期待ほど列举されなかった点を除き全体として論述の水準は高かった。今後の同様なケースでの改善事項については、内容や深さが不十分な論述が目立った。

* ----- *

問 2 〔出題趣旨〕

情報システムの更改において、ソフトウェアパッケージを利用する方式が増加している。経営上の判断や全体最適の視点もかわることがあり、利用部門では自社開発以上の困難に直面することがある。知恵と工夫によって、この困難を乗り越え、目標とする効果をどのように実現させるかは大きな課題である。

本問は、ソフトウェアパッケージの利用において、それまでに利用部門が検討してきたあるべき姿との間で生じた差異及び直面した問題を述べた上で、業務プロセスや処理ルールの見直しなど、解決内容の具体的な論述を求めている。システム構築の視点から、利用者のニーズに対してシステムの対応範囲をどう調整したかの論述は、出題趣旨にそぐわない。

本問では、論述を通じて、上級システムアドミニストレータに求められる、受験者の経験に裏打ちされた分析能力、状況対応力、洞察力、改善策立案能力、及び問題解決に向けた主体性やリーダーシップを評価する。

講評

問 2（ソフトウェアパッケージ利用における業務プロセスやルールの見直しについて）では、ソ

ソフトウェアパッケージの利用で想定される業務の姿とそれまで検討してきたあるべき姿との間の差異と、直面した問題に関し、業務プロセスや処理ルールの見直しなど解決内容の具体的な論述を求めた。しかし、パッケージ導入に至るまでの経緯についての論述が目立った。また、業務ではなく、システムの視点からの論述も若干見られた。カスタマイズを最小限にとどめた結果として、利用部門における対応の工夫について十分に論述してほしかった。

* -----*

問 3 〔出題趣旨〕

業務改善を実施する場合は、企業に蓄えられているデータや、新たに収集したデータを分析し、現状の業務の問題点を正確に把握した上で、取り組むべき課題を設定して業務の改善策を立案・推進することが求められる。

本問は、所属部門における業務改善の経験を基に、現状の問題点を把握するために活用したデータとその分析結果、及び実施した改善策とその効果について、具体的な論述を求めている。現状分析にデータ活用を伴わない業務改善やシステム視点からだけの論述は、出題趣旨にそぐわない。

本問では、論述を通じて、上級システムアドミニストレータに求められる、受験者の経験に裏打ちされた業務改善のための分析能力、データ活用能力、改善策立案能力、及び問題解決に向けた主体性やリーダーシップを評価する。

講評

問 3（業務改善におけるデータ活用について）では、業務改善策を立案するに当たって、現状の問題点を的確に把握するために、どのようなデータを収集していかに関したかという視点での論述を求めたが、データ活用の記述が乏しく、業務改善に重点を置いた論述が目立った。

全体の講評

従来に比べて、システムの視点からの論述は少なく、上級システムアドミニストレータの立場や役割に対する受験者の理解は着実に浸透してきていると見受けられた。

注：この出題趣旨に関するメールでのご質問には、応じかねます。あしからずご了承ください。